



いのはな亭 第18回庭園文化講座 いのはな山の歴史めぐり

～亥鼻山の地形・石碑・彫像を訪ね歩く～

亥鼻公園は、鎌倉幕府を開いた源頼朝の重鎮であった千葉常胤(つねたね)の父・常重が大治元年(1126)に居館を構えた千葉市発祥の地にあります。文久元年(1861)の千葉八景に「猪鼻山の望月」が選ばれるなど、古くから名所旧跡として親しまれてきました。

また、公園周辺には千葉城(郷土博物館)や千葉県文化の森、県中央図書館があり、文化の香り高い場所でもあります。中世から現代に至る‘いのはな山’の歴史と文化に思いを巡らせてみませんか。

- ・開催日：1月26日(土)午後1時30分～3時30分
- ・開催場所：いのはな亭、いのはな山周辺の散策
- ・講師：千葉市中央・稲毛公園緑地事務所
所長 斎藤 久芳
- ・対象者：15歳以上
- ・会費：1,500円(お茶、和菓子付き)
- ・定員：20名
- ・参加申込：(株)塚原緑地研究所

電話：043-279-8005

FAX：043-279-8142

※動きやすい服装でおいでください。



※参加申込は、1月4日(金)午前9時からです。

主催：亥鼻公園集会所指定管理者：株式会社 塚原緑地研究所